

企業コード 200484

企業業種 自治体

都道府県 神奈川県

回答人数: 7

		全体平均		差分		
1. IS内容平均(合計)	51.3	/(max:109)	44.6		6.7	平均点合計/(max:250): 143.7
1-1. 事前学習・目標設定	4.3	/(max:12)	4.1		0.2	全体の平均点合計 134.1
1-2. 就業体験	18.7	/(max:60)	15.0		3.7	差分 9.6
1-3. フィードバック	13	/(max:18)	10.3		2.7	
1-4. プログラム全体	15.3	/(max:19)	15.2		0.1	
2. IS内容による効果平均(合計)	76.7	/(max:111)	73.0		3.7	
2-1. 事前事後学習	15.1	/(max:21)	14.3		0.8	
2-2. 就業体験(内容による効果)	7.1	/(max:12)	6.1		1.0	
2-3. 教育的効果	4.6	/(max:12)	5.7		-1.1	
2-4. 適職発見	6.7	/(max:9)	6.6		0.1	
2-5. 就活意欲	7.1	/(max:9)	7.1		0.0	
2-6. 総合満足度・志望度向上	10.4	/(max:12)	9.6		0.8	
2-7. 社会人基礎力	25.7	/(max:36)	23.5		2.2	
3. IS尺度による効果平均(合計)	15.7	/(max:30)	16.5		-0.8	
3-1. キャリアの焦点化	6.3	/(max:9)	5.4		0.9	
3-2. キャリアの展望化	4	/(max:12)	6.3		-2.3	
3-3. 就労意欲	5.4	/(max:9)	4.9		0.5	

新しい視点やユニークな活動

文系男子 3年 大学

Instagramを用いて実際に発信する内容を考える内容であったので非常に実践的な経験ができた。

文系女子 3年 大学

学生のグループで企画・作成した、小田原の魅力を伝える記事が実際に小田原市のInstagramに掲載され、その記事に送られた「いいね」の数でグループの優劣を競う、という超実践的な活動がとても面白かったです。これからの時代、ネット上の広報はとても重要だと思うので、素晴らしい活動だと思います。

文系女子 3年 大学

オンラインでのグループ活動

文系男子 3年 大学

実際に市役所が扱っているsnsのアカウントに自分らインターン生が作った内容をと投稿して、いいねの対抗戦を行うというところに面白みを感じました。また、他のグループが自分のグループとは別の視点からみた内容を作ったり、どうすればいいねが伸びるのかという経営者側の視点を感じ学ぶことができたため、よかったです。

文系女子 3年 大学

時になし

文系女子 3年 大学

若者の視点から見た小田原の魅力を発信という活動

企業コード 200484

企業業種 自治体

都道府県 神奈川県

回答人数: 7

文系男子 3年 大学

公式Instagramを用いた活動